



あなたの ギカイだよ！

特集 ひと☆人

吉岡を音楽の町へ

吉岡中学校 吹奏楽部

顧問 小暮 真哉 さん



CONTENTS

P 2 … 特集

P 3 … 目指せ全国大会 私たちが聴きました

P 4 … 将来を担う子どもたちに 明治小学校議会体験

P 8 … 議員の知見と活動の集約 一般質問

P17… 議会 DX さらに進化へ 吉岡町議会 ICT化推進

本会議の様子を
生中継、
録画でも配信。



吉岡町議会

検索

特集 ひと☆人

吉岡を音楽の町へ

吉岡中学校 吹奏楽部

顧問 小暮真哉さん



インタビュアーの山崎議員と

——吉岡中に赴任されてどれくらいになりますか。

小暮さん 8年目になりました。本年度の吹奏楽部は80人の部員数で、おそらく県内中学校では最大の吹奏楽部だと思います。

——これまでに吹奏楽部の顧問経験は。

小暮さん 前任校は小学校だったので、吹奏楽部の顧問は本校が初めてです。私自身は今でも他楽団に入って音楽を続けています。

——先生が赴任されてから、吹奏楽部は輝かしい成績をたくさん残されていますね。

小暮さん 群馬を代表する学校として挙がるまでになったのは、完全に子どもたちの努力の結果です。

別の講師の先生なども言うてくださるのですが、他校ではなかなか難しかったりする中で、吉岡中の子どもたちは素直で、頑張っている子たちが多いです。演奏できたときにもっとうまくなりたいという思いの積み重ねが今の結果になっていると思います。その子どもたちの気持ち、目標に寄り添って、私もできる限りやりたいと思っています。保護者が本当に協力的で恵まれています。また、他の地域ではホールはあってもお金もかかり、簡単には借りられない中で、地域にホールがあり、環境的にも恵まれていると思います。



大会前のホール練習に熱が入る

——今の部活の中での課題は。

小暮さん 部活の地域移行などで他の部活では学校の部活もやって、その後や週末は別の団体に練習ができる部活もありますが、吹奏楽は学校の部活動しか練習の場がありません。個人で自宅練習する、誰かの家に集まって練習をすることもあるようですが、近隣への迷惑がかからないような配慮も必要です。また楽器によっては自宅練習もできませんので、それらも課題だと思っています。

——楽器が不足していると聞きました。

小暮さん 部員が多いため、コンクールに向けて他校からお借りしてやっています。楽器は高額になるものも多く、一部は古く、修理も必要なので、子どもたちにいい音でやらせたいと思って、なんとかやりくりをしています。今年のコンクールも、今どこから借りようかすごく考えているところです。

——町の予算も限られていますが、子どもたちへの練習の機会の提供としても、町に配慮を求めたいところですね。最後に町民の皆さんに一言お願いします。

小暮さん 子どもたちは頑張って西関東大会、全国大会へ出場できるように日々努力をしています。今はふるさと祭りで披露する機会もありますが、練習も兼ねて、積極的に発表の場を増やすことで、地域のたくさんの人に聴いていただく機会もできるとしています。ミニ演奏会などができたらいいと思いますね。近い将来吉岡町に、吹奏楽部卒業生や楽器に触れてきた人たちで集まれる楽団などができて、音楽の町になってくれれば嬉しいと思います。

吉岡中吹奏楽部 目指せ全国大会

みんなが応援しています

私たちが聴きました



やまざき もりひと
山崎 守人 議員



おおい しゅんいち
大井 俊一 議員



最後の大会の目標は、西関東大会金賞、全国大会出場なので、3年生は最後ですし、全員で今まで以上に夏休みなども積極的に練習を頑張ります。

吹奏楽部は楽器購入や修理などお金が多くかかるので、町にはサポートをお願いしたいです。（吹奏楽部部長）

私も吉岡中吹奏楽部OBなので、群馬最強になっても、さらに上を目指す後輩が誇らしいですし、この時代に親としてサポートできることを幸せに思います。（保護者）



保護者会としても出来る限りのサポートをしていますが、町民の皆さまの温かいご声援も部員たちの支えとなります。（保護者）



西関東で金！全国大会出場！を目標にみんな毎日一生懸命に練習しています！まっすぐな瞳で上を目指して、頑張る吉岡中吹奏楽部にお力添えをよろしくお願いします！（保護者）



限られた予算の中、理想と現実の違いも大きく…子どもたちが全国大会を目指していくためには、さらなる吉岡町のサポートが必要不可欠だと感じています。（保護者）



先輩たちは他校と合同練習をやっていたり、練習量も私たちと違い多かったと聞いています。コロナだったので仕方ないですが、もっと練習できるようになったらと思います。（令和4年度卒業生）



古くて壊れかけの楽器でも、自分たちの最高を目指して頑張っている姿は眩しいです！
吉岡中吹奏楽部の応援をよろしくお願いします！（保護者）



全国大会出場のため、子どもたちがより良い環境で部活動に取り組めるよう、皆さまのお力添えの程よろしくお願いします。（保護者）



つらいこと、苦しいときもたくさんあると思いますが仲間を信じて、そして日々成長している自分自身を信じて全力で頑張ってください。

心より皆様のご活躍をお祈りいたします。（平成27年度卒業生）

今、全国レベルの高校で吹奏楽部を続けられているのは、吉岡中吹奏楽部のおかげです。

吉岡町の皆さんにも楽しんでもらえ、地域と共に成長する吹奏楽部であり続けてほしいと願っております。そのためにも、楽器修理やバス移動などの補助などがあればありがたいと思います。

（令和3年度卒業生）



去年の夏休みに練習を聴かせていただいたとき、吉岡中吹奏楽部ここまで来たか、と鳥肌が立つほど感動したことを今でもよく覚えています。皆さんなら大丈夫です！応援しています！

（令和2年度卒業生）



議会の視点

楽器購入や維持が課題となっており、楽器寄付や購入資金のクラウドファンディングの活用について議論しています。

令和5年度実績

- ・県ソロコンテスト 金賞
- ・県吹奏楽コンクールA 金賞 群馬県代表
- ・西関東吹奏楽コンクール中学A 銀賞

- ・西関東アンサンブルコンテスト 金賞
- ・群馬学校吹奏楽新人戦 最優秀賞 1位群馬県代表
- ・首都圏学校交歓演奏会 銀賞

明治小学校6年生議会体験

将来を担う子どもたちに

令和6年6月18日に明治小学校6年生が議会体験をしました。吉岡町の将来を担う子どもたちに、自分の町の町政に関心をもってもらい、自分の夢、希望を織り交ぜながら、町政に対する要望や質問を発表する機会を提供することを目的として、町と共に議会も協力しています。



Q 吉岡町では、第3子以降給食費が無料ですが、全ての小・中学生が無料にはならないのですか。

A これからも他の事業を進めていくため、多くのお金も必要となります。今の時点では難しいですが、負担軽減については引き続き検討したいと考えています。



Q 保育園は定員があって、保育園に通えない子どもたちがいるのはなぜですか。また、吉岡町ではどうなっていますか。

A 園によっては定員を超える申し込みがあるためです。町では待機児童を出さないように、園を増築して定員を増やす取り組みをしています。



Q 議員さんは、なぜ議員になったのですか。また、どんなことを考えながら、この仕事をしているのですか。

A 人に感謝される行動の大切さと喜びを学び、その姿を見ていた先輩たちから議員をお願いされました。何が今、みんなのためになるかを考えています。



Q 高齢化社会について、吉岡町では、どのような取り組みをしていますか。

A 社会福祉協議会や民生委員と協力してお年寄りの生活を支える事業をしています。今まで住んできた家で安心した生活が送れるように支えています。



Q 吉岡町では、税金はどのように使われていますか。

A 町の税金は公共のサービス・福祉のために使われています。身近な例ですと給食費や保育料など、皆さんの生活をより良くするために使われています。



Q 自然災害に向けた対策はどのようなことをしていますか。

A 2年に1度、総合防災訓練を行っているほか、令和5年に防災ハザードマップを新たに作り、全世帯へ配布しました。



Q ジョイホンパーク付近では、なぜ建物がたくさん建設されているのですか。

インターチェンジ
A スマートICや県道が整備されているため、交通の便が良い場所になっているため、お客さんを集めやすく、商業施設が出店したいと思う場所になっているからです。



Q 今の吉岡町には、どのような課題がありますか。

A 大きな店のオープンで注目度が高まり、人口が増え、道路が渋滞しやすくなったり、学校や学童保育の施設が不足したりと新しい課題も生まれてきています。



Q 吉岡町では、環境問題に対して、どのような取り組みをしていますか。

A 電気を使う量を減らすために役場の建物の照明をLEDにしたり、太陽光パネルのある家を増やすなどの取り組みを行っています。



Q 吉岡町は、他の市町村と合併しないのですか。

A 平成16年に榛東村との間で合併するかどうか検討したことがありますが、さまざまなメリット・デメリットがあり、そのときには結果的に合併はしませんでした。



Q 議会を行わないとき、議員さんはどんなことをしていますか。

A 町のことを考えて活動をしています。議員活動には議案の審査に必要な住民に対する意見交換を行ったり、視察・調査を行ったりしています。



Q 吉岡町で、今後建設予定の施設はありますか。

A 少し先になりますが、古くなった学校給食センターを新しく建て替えるための準備を進めています。吉岡中学校の校庭や道路の整備なども予定しています。



Q 吉岡町は人口が増えているのに、学校が3校しかないのはどうしてですか。

A この先、学校を作らなくてはならないほど子どもの人数は増えない予想のため、学校は今後も3校のままでの予定となっています。



Q 4月26日発行の議会だよりに、手狭になった駒寄小と吉岡中の校庭を拡張したとありましたが、なぜ明治小は拡張しなかったのですか。

A 明治小ではみんなが遊べる場所を増やすため、昨年ニコニコ広場の整備を行いました。校庭の拡張が必要になる場合には状況を見て考えていければと思います。



Q 吉岡町でこれからの子育て支援の取り組みを予定しているものはありますか。

A 駒寄地区の学童クラブ施設の増築工事を計画しています。また子育てを頑張る保護者に向けて、「よしおか子育て応援ガイドブック」を作成します。



Q 今後、吉岡町をどのような町にしていきたいですか。

A 未来のために町の魅力をさらに高め、“今よりもっと住み続けたいくなるまち”を皆さんと一緒につくっていきたいと考えてます。

各組 議長の感想



僕は今回の議会でたくさんのことを聞き、たくさんのことを学びました。議長の役を体験して議長の仕事分かりました。僕は将来、議長や議員になりたいと思いました。もしなれたら、今回の経験を生かして頑張りたいと思います。



今回、自分は2組の議長を務めました。最初は緊張していたけれど、模擬議会が近づくにつれ、楽しみになってきました。そして緊張感に包まれた中で、自分の役目をしっかり果たすことができて良かったと思います。



今日、議長をやってみてとても大変でしたが、楽しいと思いました。今日行われた模擬議会はとても貴重な経験でした。吉岡町の税金の使い道や生活、私たちが通うためのことなどを議員さんたちに答えてもらい、とてもよく分かりました。



議長席に座って部屋全体を見渡すとたくさんの人がいてすごくドキドキしました。でも話始めるとすぐに緊張がほぐれていきました。私はこの体験から自分も吉岡町のためになることを見つけて積極的に取り組みたいです。ありがとうございました。



大変良い質問でした。吉岡町の未来が輝くものになるよう、私たち町議会も全力で取り組みたいと思います。また、今回の議会体験で議会や行政に関心を持ち、将来議員や町長になることを志してもらえることを期待します。

(議長 廣嶋 隆)

令和6年第2回定例会

議会でこんなことが決まりました

令和6年第2回定例会が開会されました。会期は6月3日から12日までの10日間でした。町長より、一般会計補正予算など議案11件と専決処分の承認2件が提案され、いずれも賛成多数で可決しました。



売り上げ改善に期待

道の駅物産館が 指定管理になります

令和5年度に道の駅よしおか温泉出荷組合の臨時総会で「組合を解散し、振興公社の傘下に入る」ことを決定し、物産館かざるまが令和6年4月1日より振興公社の物産館部門となりました。また、令和7年4月1日より道の駅よしおか温泉の指定管理者による管理対象施設になります。

ひばりの家が 7月1日に 開設されました

さまざまな理由で学校に通う気持ちが向きづらい児童・生徒に対して、学校に通えることを第一目標とし、居場所になります。



通う気持ちが向きづらい児童・生徒の居場所となる

産業団地開発について 基本計画を作ります

駒寄スマートIC西の産業団地基本計画等策定業務委託料と、それに伴う不動産



増築で定員40人増の予定

駒寄第3学童クラブが 増築されます

駒寄第3学童クラブ増築のための実施設計委託料を補正しました。



赤枠は現時点の概略の予定範囲

産鑑定業務委託料を補正しました。

討論

群馬県後期高齢者医療
広域連合規約の変更に
関する協議への反対討論

小池 春雄 議員

マイナンバーカードの導入で、紙の被保険者証が廃止されることになり、後期高齢者はとまどい、自治体でトラブルも多く発生している。カードを活用しない人たちの暮らしを否定する制度に反対する。

令和6年度一般会計補 正予算への反対討論

小池 春雄 議員

産業団地基本計画策定と不動産鑑定などの多額の投資をするには検証・検討が不十分である。町の将来計画をもう一度しっかり吟味し進めるよう強く要望し、反対する。

賛否一覽



振興公社経営状況

振興公社改善進むが5年度は赤字

令和6年第2回定例会で吉岡町振興公社の経営状況報告が行われました。吉岡町振興公社とは町が100%出資している公社で、道の駅よしおか温泉・リバートピア吉岡・緑地運動公園について、町より指定管理を受けています。

これまでの経緯

令和2年	2月 新型コロナウイルス流行 4月 緊急事態宣言
令和3年	1月 クラブハウス・道の駅案内所棟補修工事 2月 リバートピア吉岡空調更新工事 8月 サウナ改修工事
令和4年	8月～10月 ポンプ修理、洗い場改修工事
令和4年～令和5年	経営コンサルタントとの改革プロジェクト開始
令和5年	3月 道の駅まえばし赤城オープン
令和6年	4月 物産館かざぐるまが、道の駅の施設の指定管理者による運営に変更

物価高騰が

最大の赤字要因

(報告概要)

吉岡町振興公社には、この数年間で①コロナ禍による

利用者の減②経営における収益面、組織面の問題③新たに近隣にオープンした道の駅まえばし赤城との競合という課題に直面。そこで、コンサルタントを通じて、これらの課題や他の要因を洗い出し、改善を進めました。まず、町と公社の役割分担のルールを明文

化。具体的な改善として、リバートピア吉岡のレストランのメニューや価格の見直し、売店のリニューアルを行いました。

今後は、新聞やマスコミの活用・ホームページ拡充・パンフレットの配布拡大などPR活動の充実。また複合施設としての魅力も最大限に発信することで、町民はもちろん県内外への幅広い誘客活動を行っていきま

す。改革の効果で、振興公社の売上総利益はコロナ禍前



温泉の売店も改善が進み売り上げ増に

令和6年GWの

売り上げは好調

令和6年のGWの売り上げは、振興公社全体では前年比23・1%増。特にレストランでは前年比48・5%増でした。売り上げが過去最高額となる日もありました。

の平成30年度を上回りましたが、物価高騰や人件費の増で、当期純利益は1043万円のマイナスでした。

質疑答弁

道の駅まえばし赤城の

影響は

問 道の駅まえばし赤城がオープンしたが、その影響は。

答 吉岡町の道の駅は温泉やスポーツなどが楽しめる滞在型施設。道の駅まえばし赤城はショッピングモールや子どもたちが楽しめる施設。客層が違ったため、競合は少ないと思う。

問 物産館かざぐるまの運営が出荷組合から振興公社に変わった。今までより多くの生産者に参加してもらいたい。住民に良く、生産者に良く、利用者にも良いという、原点に戻り行

答 地産地消の機能を拡大するコンセプトを重視していきたい。

一般質問

議員の知見と活動の集約

一般質問は、町政全般にわたって、議員個人が執行機関に質問し見解を求めるものです。議員の知見と活動の集約であり、議会活動の「花形」とも言われています。

吉岡町議会では、質問・答弁をあわせて、1人60分以内の持ち時間があります。



■富岡 大志 議員 9ページ

1. 工業誘致 町長のトップセールスを
2. 駅と工業団地つなぐバス路線を

■宮内 正晴 議員 13ページ

1. 幹線道路滞留解消は

■富岡 栄一 議員 10ページ

1. 産業団地の今後は

■春山 和久 議員 13ページ

1. 保育士・幼稚園教諭の処遇改善を

■藤多 ゆかり 議員 10ページ

1. 利用しやすい産後ケアを

■小池 春雄 議員 14ページ

1. 給食費の無償化を
2. リサイクル 見える形で取り組みを

■飯島 衛 議員 11ページ

1. 高齢者に対して終活の支援を
2. 自治会要望の今後の対策は

■坂田 一広 議員 15ページ

1. 工業団地分譲には大きなリスクも
2. 文化財保存活用計画の策定急げ

■小林 静弥 議員 12ページ

1. 駒寄IC西側に理想の誘致企業は
2. 不登校の子どもの居場所づくりは

■飯塚 憲治 議員 16ページ

1. 保育園など民間工事 町の関与は
2. GIGAスクール構想の達成度は

工業誘致 町長のトップセールスを



とみおか たいし 議員
富岡 大志



録画映像は
こちらをCHECK

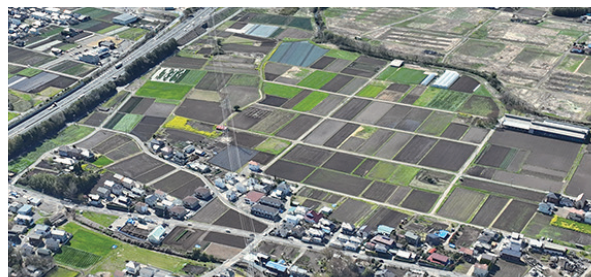
答 重要な戦略 先頭に立って進める

問 工業系企業誘致は町の持続的発展に必須。町長によるトップセールスを進めてほしいが。

答 吉岡町が経済的に発展し、持続可能な成長を達成するために、工業系企業誘致は重要な戦略。先頭に立ってトップセールスを進めたい。

問 雇用・税収増や、町の活性化における連携が期待できる企業と話を進めてほしいが。

答 企業選定は、持続可能な町づくりを考慮。進出企業には長くこの地に根付いてほしいという考えのもとで研究・検討する。雇用創出・税収増加のほか、



工業系企業誘致は町の持続的発展に必須
(駒寄スマート IC 西側工業誘致エリア周辺)

地域貢献が期待できる企業にぜひ来ていただきたい。

問 できれば本社移転というのが一番望ましいが、どのように取り組むのか。

答 取り組みについては検討中だが、税収確保や雇用拡大、地域経済の活性化という観点から、本社機能誘致は効果が大いだと認識。他市町村などの例も研究し、十分検討して進めたい。

問 群馬県はバックアップ拠点の誘致を進めている。本町でも誘致を。

答 災害が比較的起こりにくい地域特性を生かし、企業などが災害などで主要業務が中断した際に、代替で機能できる施設の誘致を進めている。本町への誘致の可能性を検討したい。

問 地権者・地元住民の理解が非常に重要。しっかりと丁寧に対応してほしいが。

答 地権者の気持ちに添い、誠実に対応したい。周辺住民には、丁寧に分かりやすい情報提供を心がけたい。

問 企業誘致を進める上で、群馬総社駅西口へのアクセスが非常に重要になってくると考えるが。

答 現在前橋市で整備を進めており、令和12年度に県道前橋伊香保線バイパスまでのアクセス道路が完成予定。本町からの群馬総社駅までのアクセス性が格段に向上するため、前橋市と連携し、駅を活用した町づくりや交通政策を検討する必要がある。

駅と工業団地つなぐ
バス路線を

通学通勤・企業の意向
考慮し検討

問 群馬総社駅から工業団地をつなぐバス路線について、できるだけ早く検討・調整を進めてほしい。また、通学の利便性も合わせ、高崎市「ぐるりん」のようなコミュニティバスの運用も検討してほしいが。

答 自動車以外の移動手段の確保は重要。町内の通学・通勤の実態や進出する企業の意向を考慮し検討する。



コミュニティバスの運用の検討を

産業団地の未来は

答 関係者説明から始める



とみおか えいいち 議員
富岡 栄一



録画映像は
こちらをCHECK

問 駒寄スマートIC
西側産業団地の基

本計画策定が補正予算
に計上されたが、今後
のスケジュールは。

答 6月に関係者説明
会と7月に住民説

明会を実施。アンケー
ト結果を考慮し、基本
計画を策定する。

問 女性消防団員の加
入状況と団員増加
の考えは。

答 女性消防団員は4
分団に3人いる。

町の女性消防団員の歴
史は始まったばかり。
今後、さまざまな角度
から団員募集を行って
いく。

問 消防団協力員にも
出動報酬を出せな
いか。

答 消防団協力員の活
躍を見ると今後何
らかの改善が必要と感
じている。

問 プラスチック類ご
みの量が多く、袋
がすぐにいっぱいにな
ってしまう。月2回の
収集回数を増やせない
か。

答 収集は始まったば
かりで、当初の想
定していた収集量より
相当少ない。今後の収
集状況・経費などを考
慮し、検討したい。

収集は始まったば
かりで、当初の想
定していた収集量より
相当少ない。今後の収
集状況・経費などを考
慮し、検討したい。



プラスチックのごみ袋がいっぱい

利用しやすい産後ケアを

答 安心して子育てができるようにしたい

問 産後ケアは、子育
ての孤立を防ぐた
め、また母子の健康促
進のため重要なケアと
して注目されているが、
昨年度の利用実績は、
利用しやすい事業にし
てもらいたい。

答 利用実績は延べ人
数で宿泊型16人、
日帰り型41人だった。
産後安心して子育てが
できるようにしたい。

問 町ホームページの
利用条件が分かり
づらいのでは。

答 ホームページの記載
は、少し誤解を招
くような表現もあるた
め訂正する。

利用実績は延べ人
数で宿泊型16人、
日帰り型41人だった。
産後安心して子育てが
できるようにしたい。

問 部活動地域移行が
進む中で、指導者
の取得すべき資格や指
導者研修は。

答 日本スポーツ協会
の公認資格である
「スタートコーチ」の取
得を勧めており、指導
者研修も本年度は2回
開催予定。

問 プラスチックごみ
の分別が開始され
たが、量の多さに驚く。
月2回の回収では足り
ない。回収を増やす予
定は。

答 さまざまな点を総
合的に考慮した上
で検討する。

さまざまな点を総
合的に考慮した上
で検討する。



ふじた ゆかり 議員
藤多 ゆかり



録画映像は
こちらをCHECK



産後ケアからの子育て支援に
取り組む第四保育園



いいじま まもる
飯島 衛 議員



録画映像は
こちらをCHECK

高齢者に対して終活の支援を

答 エンディングノートを周知したい

問 厚労省の国立社会保障・人口問題研究所の発表では、65歳以上の1人暮らしの高齢者世帯は、2020年の73.8万世帯から50



高齢者の終活支援が必要

問 エンディングサポート制度など終活支援が必要ではないか。
答 渋川広域の在宅医療介護連携支援センターでエンディングノートを作成しており、しっかりと周知したい。

問 年には108.4万世帯へと増加し、1人暮らし世帯に占める割合は34.9%から46.5%に拡大するということである。1人暮らしの高齢者、身寄りのない高齢者の支援がますます重要になると思いますが、町の対策は。
答 町に住み続けたいと願う高齢者が、健康で幸せな生活を長くできるような環境を作らなければと考えている。
問 認知症の高齢者数の推計は政府の発表によると、2060年には軽度認知障害と認知症の高齢者の合計が127.7万人で、高齢者の2.8人に1人に当たるとある。予防策として、健康マージャンなど取り入れている自治体があるが、町の考えは。
答 自治会長や地域の高齢者の人々と相談しながら検討を進めたい。
問 軟骨伝導イヤホンは補聴器よりも聞こえがよ

いとのこと。役場窓口に設置してはと思うが。
答 今後の課題としたい。
問 こども誰でも通園制度が2025年度以降に実施されるとのことだが、町の対策はどうなっているのか。
答 保育園や認定こども園のキャパシティの問題があり、どこまで対応が可能か検討したい。
自治会要望の今後の対策は
問 今後の検討課題として、道路や側溝の整備に関して、自治会要望で出されてから5年にもなる所がある。町の今後の対策は。
答 危険箇所および通学路の安全対策を優先している。自治会からの要望に関しては小型構造物の個別施設計画に取り込むことができるか今後の検討課題としたい。



側溝ふたの工事が待たれる（陣場地区内）

問 4月からプラスチックごみの分別回収が始まったが、思いのほか多く出る。町民より、小さいごみ袋が欲しい、回収の回数を増やして欲しいなど、多くの要望が寄せられている。町はどのような対策を講じるのか。
答 袋をSサイズにするのは版代などの費用がかかるため、今まで通り、中と大で運用したい。収集回数に関しては今後の収集状況・経費など総合的に考慮して検討したい。

駒寄 IC 西側に 理想の誘致企業は

答 収益・環境・雇用なども考慮



こばやし しずか
小林 静弥 議員



録画映像は
こちらをCHECK

- 問** 駒寄スマートIC西側産業団地に、税収面から見た理想の誘致企業は。
- 答** 税収面では、高収益を上げる企業が町の法人町民税増収につながる。環境面では、環境に対する負担が少ないか、またCO2削減や省エネ、廃棄物の削減などの環境保護に取り組んでいる企業が理想的。雇用面では、地元で多くの雇用を創出できる企業であれば、町民税に限らず、所得税や消費税の増収にもつながる。これらの条件を考慮して、企業を誘致することが好ましいと考えている。
- 問** 町道小倉・陣場線で、路側帯域が狭い。安全



税収面で理想の企業の進出を期待
(駒寄スマート IC 西側の産業団地予定地)

- 問** 面の確保は。
- 答** 拡張は困難。危険な場所とは路肩部分の段差解消やポールコーンの設置など、必要な対策を講じていきたい。
- 問** 通学路の安全のために、夜間の暗い道路、長い距離で防犯灯がついていない道路に、ぜひとも防犯灯やポールライト設置を。
- 答** 改めて自治会に働きかけた上で、防犯灯やポールライト設置を検討したい。SNSやアプリを使って、危険箇所や改善希望箇所をスマホ写真で受け付けたり、情報収集に利用したりできるような窓口を。
- 問** SNS・スマホなどを使った連絡を今後、よりよく町民から町に伝えられるよう検討したい。
- 答** (株)ジョイフル本田と吉岡町とで包括連携協定を結び、具体的な内容は今後決めていくとのこと。災害時の支援体制などを具体的に話し合う必要があると思うが。
- 問** 防災面を含め、今後非常に重要になってくるため、引き続き町民サービスの向上に資するさまざまな取り組みについて、町民の声を聞きながら実施していきたい。
- 問** 不登校の子どもの居場所づくりは「ひばりの家」
- 答** 不登校の子どもの居場所づくり、居場所の充実を今後どのような形で進



不登校の子どもの居場所の充実を (ひばりの家)

- 問** めていくのか。
- 答** 7月の「ひばりの家」開設に向けて準備を進めている。不登校の児童・生徒の新たな居場所として、学校へ通うことを第一の目標とせず、さまざまな人や経験と出会う場として、一人一人の気持ちに寄り添った過ごし方ができるもの。また、群馬県が6月に提供を開始する、ネット上の仮想空間で学ぶことができる、「つなサポ」の利用も視野に入れて環境整備を現在進めている。



みやうち まさはる
宮内 正晴 議員



録画映像は
こちらをCHECK

幹線道路滞留解消は

答 交通量調査を基に改善策を検討

問 県道南新井前橋線の交差点滞留解消は。

答 右折信号がないのが現状。渋滞の緩和対策には右折信号も有効な方法と認識。交通量調査を基に関係機関と改善策を検討。

問 令和5年10月実施の町内の交差点で交通量・渋滞長調査を行い、12月議会の答弁で関係機関と協議検討となっていたが。

答 調査結果は県渋川土木事務所と渋川警察署に情報提供。早めに関係機関と協議の場を設けたい。また、協

議内容は方針や結論が出た時点で報告する。

問 滞留解消にスーパーツルヤ南の牛土頭川に橋を架ける計画は。

答 対岸の道路が未整備のため、慎重な検討が必要。

問 交通安全教育の啓発運動は。

答 交通安全教育は、子どもの命を守る上で重要なもの。視聴覚教材や体験学習、併せて警察官や交通指導員を講師に招き実体験を通して学んでいる。



右折信号を切望する(駒寄スマートIC南交差点)

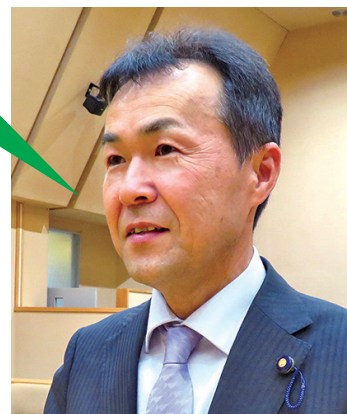
保育士・幼稚園教諭の処遇改善を

答 町独自に支援を実施

答 国の制度で令和3年度の途中から給与の月額で9000円程度、率にすると3%ほど引き上げの措置が行われた。町独自の支援では、保育士を国の基準より増やした場合、補助金を支給。また現場の負担を減らすため、おむつの処分費用を町で一部補助を実施。

問 保育士・幼稚園教諭は、今後人材確保が難しくなると予想される。「子どもを育てるなら吉岡町」を維持するためにも、処遇改善に一層の配慮を求めたいが。

答 国の制度で令和3年度の途中から給与の月額で9000円程度、率にすると3%ほど引き上げの措置が行われた。町独自の支援では、保育士を国の基準より増やした場合、補助金を支給。また現場の負担を減らすため、おむつの処分費用を町で一部補助を実施。



はるやま かずひさ
春山 和久 議員



録画映像は
こちらをCHECK

問 学童保育は、待機児童が3年連続ゼロ。しかし今後も需要増が予想され、定員増や職員の増員は急務だが、今後の対応は。

答 駒寄第3学童クラブの増築を予定。計画。職員不足解消についても保育士・幼稚園教諭と同様の措置を実施済み。しかし配偶者の扶養の範囲で働く人が多く、賃金引き上げが直接職員安定確保にならないのが現状。



先生の人材確保が難しくなっていく
(第四保育園の田植え)

給食費の無償化を

答 今後も一定の負担を求めたい



こいけ はるお
小池 春雄 議員



録画映像は
こちらをCHECK

問 高崎市が来年度から第2子から給食費無償化を実施。県内全ての市町村が完全無償化、あるいは一部無償化としている。完全無償化が21市町村で、第2子など条件付きが14市町村となる。吉岡町は第3子からのため、ずいぶん遅れている。「子どもを育てるなら吉岡町」というキャッチフレーズとしている以上、無償化に向けて努力すべきと思うが見解を。

答 今後も児童・生徒数の増加が見込まれる現状は変わらないため、保護者の負担軽減を考慮しつつ、今後も一定の負担を求めていきたい。



給食費無償化へ努力すべき

リサイクル 見える形で取り組みを

住民に現状を周知

問 再生可能な町づくりを目指し、リサイクル・リユース（再利用）と生ごみ対策の取り組みを問う。

5月に行政視察で徳島県上勝町に行ったが、上勝町では2003年にゼロ・ウェイスト宣言（無駄・浪費・ごみをなくす）を行い、国内や海外から注目され、年間3000人を超す人たちが来町している。学ぶところがたくさんあり、当町で

もできることがたくさんあると実感した。吉岡町のごみのリサイクル率は群馬県内35市町村で34位と最下位から2番目にある。本年度からプラごみ回収と役場敷地内でのリサイクル物回収が始まるが、生ごみへの対応も合わせて中途半端な取り組みではなく、住民にもよく見える形での取り組みが必要と思うが。

答 将来的に町が生ごみゼロを目指していくためには、町民皆さんに処理に多額の費用がかかっている現状や生ごみ排出量が非常に多いことを周知していきたい、全体で減量化の機運を高めていく必要があると考えている。

問 2026年度から、子ども誰でも通園制度が実施される。児童福祉法第39条では保育を必要とする乳幼児を保護者の元から通わせ保育を行う義務が課せられているが。



本町でもできることがたくさんある
(徳島県上勝町のゼロ・ウェイストセンター)

答 こども誰でも通園制度をスムーズに実施できるよう対策をしていく。

問 国民健康保険税について、18歳未満の均等割無料制度が広まっているが、吉岡町も今後の問題として対応するべきだと思うが。

答 実施する場合の財源の取り崩しになることが考えられるため、今後の国民健康保険の財政を考慮した慎重な検討が必要と考えられる。



さ か た か ず ひ ろ
坂田 一広 議員



録画映像は
こちらをCHECK

工業団地分譲には大きなリスクも

答 間違いなく成功させるよう努める

問 土地開発公社の存在意義についてどのように考えるか。

答 地域の特性に応じた良好な環境と土地利用の確保を通じて、吉岡町総合計画・都市計画マスタープランに適合した秩序ある町づくりを進めるため、現時点では必要不可欠な存在。

問 土地の先行取得については、土地の価格が右肩上がりの時代には、コストを抑えるというメリットもあったが、町の地価はほぼ横ばい。存在意義も見いだせないが。

答 現在進めている駒寄ス

マート・IC産業団地は、土地開発公社を利用し

ての事業の進め方を検討。現状で進めたい。

問 仮に土地開発公社を使つて工業団地を分譲する場合、公社が借り入れた土地購入代金などを町が債務保証する関係で、売れ残った場合には最終的に公社の借金を町が負担する。大きなリスクを負うことになるが。

答 周辺の工業団地の造成状況、販売状況などもさらに一層研究して、間違いなく成功させるよう努めたい。リスクについては十分検討して、皆さまに説明

を図って、事業を進めたい。

問 振興公社が管理するリバートピア吉岡、道の駅など施設は、「町の東の玄関口」という位置付けの下、多額の予算が費やされてきた。しかし、期待された成果が得られていない面もある。振興公社の経営とその管理する施設への今後の投資についてどのように考えるか。

答 地場産業振興などの地域の発展や、道の駅としての交流の接点として、また温泉の福祉施設としての立ち位置も意識しながら、その機能やサービスを訪れた人に十分提供できるように、施設に対する投資をしたい。

文化財保存活用計画の策定急げ

将来的には地域計画を策定したい

問 三津屋古墳や新たに県指定史跡になった南下古墳群を国指定史跡にする



早急に文化財保存活用地域計画の策定を（三津屋古墳）

活動を加速化させるためにも、早急に文化財保存活用地域計画を策定すべきでは。

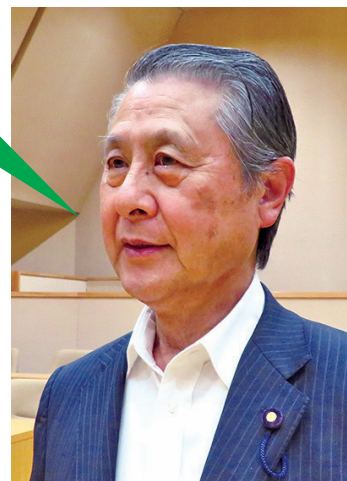
答 地域計画が文化庁長官の認定を受けると、町村への一部事務の権限移譲、補助率加算など、国庫補助事業における優遇を受けられるなど、作成におけるメリットがある。そのため、将来的には地域計画を策定し、文化庁長官の認定を受けられるように進めたい。

を

を

保育園など民間工事 町の関与は

答 自治体の契約手続きに準拠を指導



いづか けんじ
飯塚 憲治 議員



録画映像は
こちらをCHECK

- 問** 多額の補助金が投入される保育園などの民間の建設工事に行政の関与は。
- 答** 民間事業者にて実施されるのが基本だが、自治体が行う契約手続きに準拠する指導を実施。設計から完成まで町も関わっている。
- 問** 異次元の少子化対策、政府の方針が現実化したときには、保育園・幼稚園の全費用無償化、小・中学校の給食費無償化、学童クラブの入所条件の撤廃など、どのように実行する考へなのか、その具体策は。
- 答** 保育園などの完全無償化は考えていない。学童クラブの入所条件は、状況に応じて対策を続ける。



給食費無償化の具体策を

- 保育園・認定こども園の完全無償化には年間3500万円程度が必要。学童クラブは需要変動が予測困難なため、試算していない。小・中学校の給食費無償化には、さらに年間8470万円ほどが必要。
- 問** 職場内ハラスメントの防止と、発生時の対応策は。
- 答** 実態把握のアンケートの結果を考慮し、ハラスメント防止の指針を定め周知・対応している。
- 問** 産後および育児休暇の取得に対する職場ハラスメント対策の現状は。

- 答** 妊娠・出産・育児・介護などのハラスメントの具体例を整理し、防止策に取り組んでいる。産前産後休暇や育児休業などの制度を当たり前に利用できる職場風土を作っていく。
- 問** 本町のGIGAスクール構想は、当初計画から昨年度までに計画された内容を全て達成しているのか。
- 答** 本町は、ICT環境整備推進計画を始めとし、教育推進計画から、現在は国のリーディングDX事業に指定されるまで進展している。児童・生徒のICT端末の取り扱い技能も向上。職員室での※OJTを取り入れた成果もあり、授業での活用も充実してきている。以上のことから全国的に照らしても、達成度は高いと判断できる。

GIGAスクール構想の達成度は高いと判断できる

ミニ解説
※OJT
(オン・ザ・ジョブ・トレーニングの略)
職場で実務をさせることで行う職業訓練のこと。



進展する吉岡 ICT 教育 (駒寄小学校)

- 問** 指導者の授業力が十分であれば、児童・生徒の理解度向上、スムーズな知識の吸収へとつながる。指導体制の現状は。
- 答** 校内研修や互いの授業参観でより良い授業実践を取り入れるなどの結果、授業の形態および方法などに良い変化がみられている。

吉岡町議会ICT化推進

議会DX さらなる進化へ

より効率的な審議審査へ

昨年の改選より議員各自にタブレット端末が貸与され、最新の資料がタイムラグなく手元に届くので精査に時間をかけられるようになりました。また議会広報常任委員会では、委員会中の紙資料の削減に取り組み、導入前と比較し約7割の削減を実現しています。引き続きペーパーレス化を目指し、SDGsに取り組んでいきます。



議会全体でペーパーレス推進（タブレット講習会）

委員会議事録の公開に向けて

委員会審査の過程をお示しできるよう、委員会議事録を作成するシステムを試験運用しています。これからも町民みなさんに開かれた議会を目指していきます。



音声文字化システムの専用マイク

議場で音声字幕表示を開始

より多くの町民の皆さんに議会を傍聴していただけるよう、議場傍聴席に議会本会議中にリアルタイムで発言を字幕表示するモニターを設置しました。



いろいろな障害への配慮が必要

より質の高い広報編集へ

議会だよりの編集作業の効率化を目指して、文章校正ソフトと広報誌編集ソフトを導入しました。誤字脱字や記事の配置などの細かな修正に要していた時間を短縮し、議会だよりのさらなる質の向上に焦点を当てることを目的としています。



編集効率が大幅に改善された（議会広報常任委員会）

議会だよりモニターさんの声

吉岡町議会では、議会だよりの内容の充実を期するため議会だよりモニターを設置し、議会だよりなどに関するご意見をいただいています。前号の感想や町に関するご意見をいただきましたので一部紹介します。

先日人口戦略会議で「消滅可能性自治体」が発表されました。県内では唯一吉岡町だけが「自立持続可能性自治体」とされています。「ベッドタウン」として若い世代や家族層の流入が進んでいる」というのが町の分析と報道されていますが、これは地勢的な理由に過ぎないと言っているのと同じです。町として積極的に取り組んだ結果ではなく、偶然のたまものということでしょうか。

町として真に安心・安全な住みやすい環境を整備するためには、今何をするべきなのか、議員の皆様にもぜひとも考えてもらいたいと思います。人口が増えつつある今こそ、今後の100年を見据えた政策が必要と考えます。

文化センターを利用することがあるのですが、トイレの和式が多くてびっくりしました。

今の子どもは和式の使い方を知らなかったり、できない子もいると聞きます。また、年配の方も膝や腰が痛くて大変な方がいます。ぜひ洋式に変えるように検討してほしいと思います。(文化センターのホール側もお願いします)

新聞記事で議会の傍聴席のモニターにA Iの字幕が付くとのこと。大変良かったと思います。特に手話の使えない難聴者や高齢者にとっても便利になったと思います。

ただし、コミュニケーションが手話の聴覚障害者にとっては字幕を読み、理解するのは困難な人が多いと思います。

ぜひ、今後はこのような聴覚障害者のため、手話通訳者を議場にお呼びしたいと思います。いろいろな障害者に対して配慮してくださっていること、今後も続けていただければと思います。

小・中学生の子が各1人ずついる者です。

子育て支援として議会で検討していたらいいものがあることがよく分かりました。給食費無料化もありがたいですが、子どもたちが安全に生活できる施策をお願いします。

子育ての真っ最中です。旅行する際に様々な「子供を遊ばせる地域の施設」を利用しています。

そこでなんですが、町民の方々に「こんな素晴らしい施設があったよ!」と教えてもらい、議員が視察して今後の吉岡町の展開に活かさないでしょうか? 絶対子育て世代の人々は快く教えてくれるはずですよ。そういった「名指しのアンケート」を是非ともやってほしいです。

今までこんなに真剣に議会だよりを読んだことはありませんでした。知らなかったことも多く、理解できないこともありました。各議員は地域住民の声をどのように吸い上げているのでしょうか。もっとコミュニケーションが必要と感じます。

第6次総合計画3年目、これからの2年間で何ができるか、進まなかったのか、その原因と対策、今後の検討課題など既存計画をベースにした町政の歩みを分かっていただくことにも、新たな課題となることに臨機に対応しなければならないことにも注目して記事を作成していただければと思います。

議会や議員さん、そして町の今を知るために、工夫を凝らして作られた議会だよりはとても大切だと感じます。自分たちの住む町をよりよくしていくために、まずは町のことを知ることの重要性を子どもたちにも伝え、議会だよりを活用させていただきたいと思っています。これからも読みやすく、議会や町の様子が分かりやすい議会だよりが届くことを期待しています。

よしおか NO.144



- 問1 「ひばりの家」の開設は今年の何月でしょう。
A. 5月 B. 6月 C. 7月
- 問2 物産館かざぐるまが振興公社による運営になったのは今年の何月でしょう。
A. 4月 B. 5月 C. 6月
- 問3 一般質問は何人が行ったでしょう。
A. 9人 B. 10人 C. 11人

応募方法

- ・はがきに答えの記号(例1-A)、住所、氏名、年齢、職業を書いてください。
- ※個人情報商品の発送のみに使用します。
- ・ご意見やご要望などもあわせてお寄せください。「お便りコーナー」で紹介します。

応募先

〒370-3692
吉岡町大字下野田560番地 吉岡町議会事務局

応募期限 9月1日消印有効

賞品 正解者の中から抽選で5人に、図書カード1,000円分をプレゼントします。当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

前回の正解は1-C、2-C、3-Aでした。

編集委員

委員長 富岡 大志
副委員長 藤多 ゆかり
委員 富岡 栄一
宮内 正晴
大井 俊一
春山 和久
山崎 守人

田んぼの緑も濃くなり、朝晩は爽やかな風が水面を吹き抜ける季節になりました。

今号よりカラー化し、紙面をリニューアルしました。読みやすく、手に取ってもらえる議会だよりをお届けできるよう編集委員一同努力してまいります。(藤多 ゆかり)

編集後記

皆さんの傍聴をお待ちしています

次の議会は9月上旬を予定しています。会議は9時30分から始まります。詳しい日程などは広報よしおか8月号に掲載されます。また、町ホームページでもお知らせします。